

## - 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

愛媛県内において、2月5日時点で報告された新型コロナウイルスの感染者は1,004人となり、感染者の発生が続いています。引き続き、『マスクの着用』『3密の回避』『手洗い・消毒』などの感染症対策を実践しましょう。感染拡大を防ぐための特別警戒期間が当面3月7日まで再延長されました。感染拡大地域への不要不急の往来や大人数・長時間の会食を自粛するなど、日々の健康管理に十分注意しましょう。発熱等の症状がある場合、あらかじめ、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター(089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』⇨



## 発生動向の概況

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は、第3週0.9人、第4週0.9人と横ばいに推移しています。この疾患は冬季に増加する傾向がありますので、感染予防のため、外出後のうがいや手洗いを励行しましょう。

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第3週3.6人、第4週3.4人と横ばいに推移しています。調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用しましょう。

**梅毒**の届出が6例ありました。この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、大部分は性行為により感染します。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料・匿名検査をご利用ください。また、梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方(パートナー等)にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。

## 県内での感染症発生状況

## 全数把握感染症

二類感染症 : 結核 7例

五類感染症 : カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(70歳代女性)

梅毒 6例(男性:30歳代2例、女性:10歳代1例、30歳代2例、80歳代1例)

指定感染症 : 新型コロナウイルス感染症 139例

\*その他、第1週分として新型コロナウイルス感染症2例、第2週分として日本紅斑熱[四類感染症]1例(70歳代男性)、破傷風[五類感染症]1例(70歳代男性)、新型コロナウイルス感染症9例の届出がありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 0.9	横ばい。
感染性胃腸炎	➡ 3.4	横ばい。西条保健所、宇和島保健所で増加。
突発性発疹	➡ 0.5	減少。

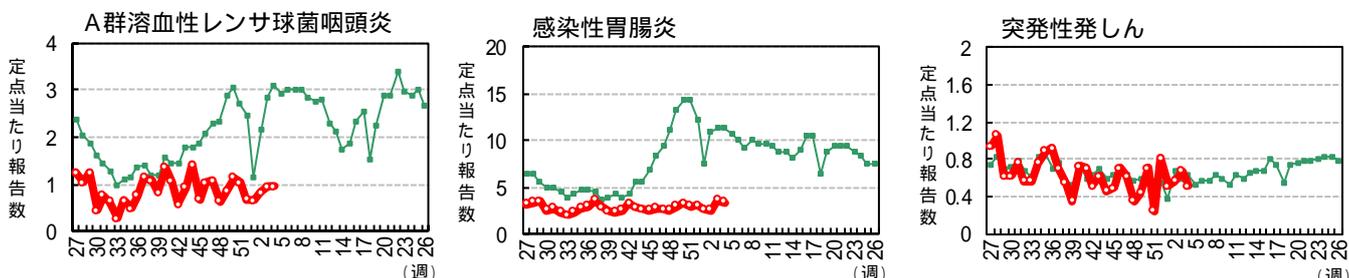
## 解析評価委員のコメントから

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : [東予]西条市では、変わらずみられます。[中予]横ばいです。

感染性胃腸炎 : [東予]ほとんどが軽症ですが、まだ少しみられます。[中予]やや増加しています。  
[南予]著明に増加しており、増加傾向のままです。

突発性発疹 : [東予]横ばいです。[中予]減少しています。[南予]少数発生が続いています。

過去30週の動向 (➡ : 過去30週の動向、➡ : 過去10年の平均)



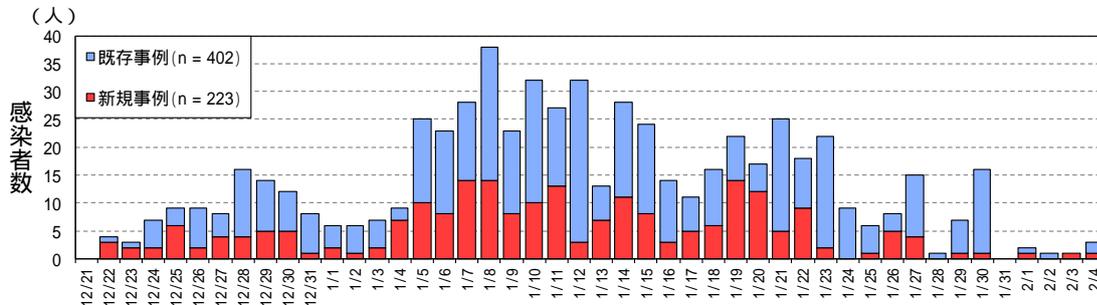
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。  
感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

## - 愛媛県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況 -

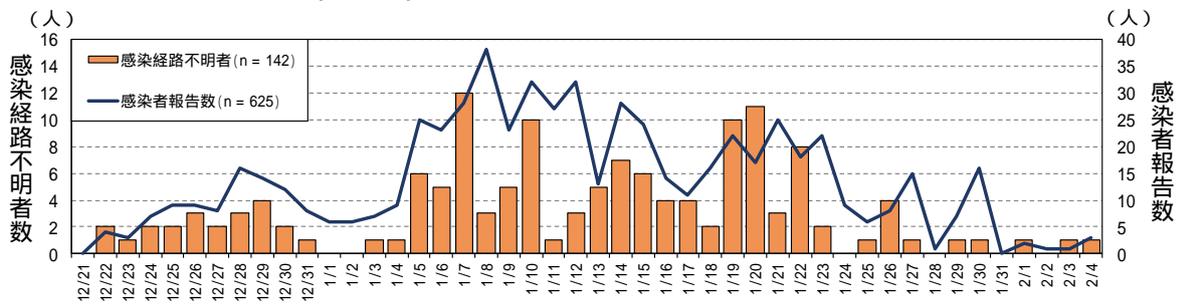
令和3年2月4日現在

令和2年12月21日から令和3年2月4日までに報告された新型コロナウイルス感染者は625人で、累計感染者数は1,000人となりました。1月4日以降、新規事例感染者数が増加し、それに伴い既存事例感染者数も増加しました。その後、新規事例感染者数は1月下旬から増減を繰り返しながら徐々に減少し、1月28日以降は0~1人で推移しています。また、感染経路不明者数は、1月7日に12人と最も多く確認されましたが、1月22日（8人）以降は減少傾向にあります。

新規事例感染者数の推移（n=625）



感染経路不明者数の推移（n=625）



令和2年12月21日から令和3年2月4日公表分まで

### 病原体検出情報

令和3年2月2日現在

過去5週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。新型コロナウイルス感染症の関係等で、病原体定点からの検体がほとんどない状況が続いています。

月別病原体検出結果

検出病原体		検体採取月					合計
		2020					
		8	9	10	11	12	1
ウイルス	コクサッキーA4		1			2	3
	コクサッキーA10		1	1	1		3
	ライノ	1					1
ウイルス計		1	2	1	1	2	7
細菌	サルモネラO7			1			1
	黄色ブドウ球菌					1	1
	A群溶レン菌	1			1		2
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌	1					1
	細菌計	2		1	1	1	5

臨床診断別検出結果（2020年11月以降採取検体）

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	ヘルパンギーナ	細菌性髄膜炎	合計
コクサッキーA4		2		2
コクサッキーA10		1		1
ウイルス計		3		3
黄色ブドウ球菌			1	1
A群溶レン菌	1			1
細菌計	1		1	2

注) 表中の検出数は2月2日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

# 愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 4 週 (2021.1.25 ~ 1.31)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)			1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)				
患者報告数																										
保健所別	四国中央						10		1		1				-	-									四国中央	
	西条				2	10	25	1	4	2	6			1		1									西条	
	今治				5	3	9		1		3	7	1			4									今治	
	松山市				1	19	44				1	5				1		-	-	-	-	-	-	-	松山市	
	中予					1	4								1										中予	
週推移	八幡浜					2	10				2				2										八幡浜	
	宇和島						25	2			2	1													宇和島	
	愛媛県				8	35	127	3	6	3	19	8	2	1	8										愛媛県	
	1週前				8	35	133	1	2		25	16	1		6										1週前	
2週前	1			10	30	94	2	1		21	5	1		11										2週前		
3週前	1			12	24	97	5	7		19	4	1		14			1							3週前		
年齢別	0-5ヶ月					1																			0	
	6-11ヶ月					1	3	1			5	1													1-4	
	1				4	4	17		4		8	4			1										5-9	
	2				1	2	11		1		4	1			1										10-14	
	3				1	5	10		1	1															15-19	
	4					3	11	1			2	2													20-24	
	5				2	7	10																		25-29	
	6					3	6																			30-34
	7					4	12				1			1											35-39	
	8					3	3																		40-44	
	9					2	7																		45-49	
	10-14					1	25	1			1				1										50-54	
	15-19						5									1									55-59	
20-29 <sup>5)</sup>						6									1									60-64		
30-39																									65-69	
40-49																									70-	
50-59																										
60-69														1	2											
70-79 <sup>6)</sup>																										
80-																										

### 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-			3.3	.3	.3					-	-											四国中央
	西条	-	-	.3	1.7	4.2	.2	.7	.3	1.0			.2		1.0										西条
	今治	-	-	1.0	.6	1.8		.2		.6	1.4	.2			4.0										今治
	松山市	-	-	.1	1.7	4.0			.1	.5					.3		-	-	-	-	-	-	-	-	松山市
	中予	-	-		.3	1.0								1.0											中予
愛媛県	八幡浜	-	-		.5	2.5				.5				2.0											八幡浜
	宇和島	-	-			6.3	.5		.5	.3															宇和島
		-	-	.2	.9	3.4	.1	.2	.1	.5	.2	.1	.1	1.0											愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

### (参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は2月3日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。





全国 定点把握感染症 2021年 第2、3週 (2021.1.11 ~ 1.24)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
愛媛県	.0		.3	.8	2.5	.1	.0		.6	.1	.0		1.4					
近畿 県	香川県	.0		.4	4	3.4		.3		.6	.4	.1		.2				
	徳島県		.0	.1	.5	2.7	.2			.3		.0						
	高知県			.0	.4	1.2	.0	.4		.4							.1	
	全国	.0	.1	.2	.6	2.5	.1	.0	.0	.4	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
2 週	北海道	.0	.0	.2	.8	.9	.2		.0	.2	.0	.0		.1	.0			
	東北	.0	.1	.2	.6	2.3	.1	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.2				.0
	関東	.0	.0	.1	.4	2.2	.1	.0	.0	.4	.0	.0		.3		.0	.0	.1
	甲信越北陸	.0	.0	.1	.6	1.7	.1	.0	.0	.4	.0	.0	.0	.1		.0	.0	.1
	東海	.0	.0	.1	.5	1.8	.1	.0	.0	.3		.0		.1				.1
	近畿	.0	.1	.1	.5	2.4	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1		.0	.0	.0
	中国四国	.0	.0	.2	.5	2.5	.1	.1	.0	.4	.1	.0		.3		.0	.0	.1
	九州沖縄	.0	.6	.2	1.2	5.7	.2	.1	.0	.5	.0	.0		.5				

(1.20集計)

愛媛県			.2	.9	3.6	.0	.1		.7	.4	.0		.8					
近畿 県	香川県		.0	.3	.9	2.7	.2	.1	.1	.4	.3	.1						
	徳島県		.3	.3	.7	3.3	.1			.2	.1	.0				.1		
	高知県			.3	.2	1.3	.2	.3		.3	.4							
3 週	全国	.0	.2	.2	.7	2.9	.1	.1	.0	.4	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0
	北海道	.0	.0	.2	.9	.8	.2	.0	.0	.2		.0		.0				
	東北	.0	.1	.3	1.0	3.0	.1	.0	.0	.4	.0	.1		.1				.1
	関東	.0	.0	.2	.4	2.5	.1	.0	.0	.4	.0	.0	.0	.2	.0		.0	.0
	甲信越北陸	.0		.3	1.0	2.1	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.2		.0	.0	.1
	東海	.0	.0	.2	.5	2.2	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.1				.1
	近畿	.0	.2	.2	.5	3.0	.1	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.2		.0	.0	.0
	中国四国	.0	.1	.2	.7	2.9	.1	.2	.0	.4	.2	.0		.2	.0		.1	.0
九州沖縄	.0	1.2	.4	1.4	5.7	.1	.2	.0	.4	.0	.1		.3		.0	.0	.0	

(1.27集計)

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

